

## 第3学年国語科学習指導案

日時 令和4年10月27日(木) 5校時  
児童 男子5名 女子2名 計7名

1 単元名 組み立てをとらえて、民話をしょうかいしよう(教材「三年とうげ」光村図書3年下)

2 単元の目標

〔知識及び技能〕	○様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増やし、話や文章の中で使い、語彙を豊かにすることができる。((1)オ)
〔思考力、判断力、表現力等〕	◎登場人物の気持ちの変化について、場面の移り変わり結び付けて具体的に想像することができる。(C(1)エ) ○登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉えることができる。(C(1)イ) ○文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付くことができる。(C(1)カ)
〔学びに向かう力、人間性等〕	○言葉がもつよさに気付くとともに、幅広く読書をし、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする。

3 本単元における言語活動  
民話や昔話を紹介する。

4 単元について

(1) 児童について

- 1学期の教材「まいごのかぎ」では、様子や行動、気持ちや性格を表す言葉から登場人物の気持ちを捉えていく中で、登場人物の気持ちが出来事の移り変わりに合わせてどう変化しているか読み取ってきた。
- 読み取りについては、内容の大体を捉えることはできているが、登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉えることが難しい児童もいる。また、話や文章の中で使う語句の量には個人差がある。
- 校内での「THE 読破ファイル10」や「多読賞」の取り組み、家庭学習での10分読書により、読書に親しむようになった。また、藤沢図書館によるブックトークによりたくさんの本に親しむことができた。しかし、読書する本の種類には個人差がある。

(2) 教材について

- 本単元は、「三年とうげ」を教材とし、物語の展開を捉えたうえで、登場人物の変化を考える学習に取り組む。「三年とうげ」から、他の民話や昔話に読み広げていき、「おもしろい」と思うところを紹介する言語活動に取り組む。
- 「三年とうげ」は、朝鮮半島に伝わる民話である。場面の様子や登場人物の言動が分かりやすく表現されているので、それらの叙述に基づいて内容を豊かに読み取ることができる。「三年とうげ」がどんな場所なのか、どんな登場人物が出てくるかを整理したうえで、物語の組み立てに着目させ、場面の展開や登場人物の変化を捉えさせたい。

<単元のつながり>

学年	単元名	内容
2年	わたしはおねえさん	人物と自分を比べながら読み、感想をもつ。
3年	きつつきの商売	場面の様子や、人物の気持ちを想像しながら読む。
	まいごのかぎ	人物の変化に気を付けて読む。
	ちいちゃんのかげおくり	物語の出来事を自分なりに捉え、感想をもつ。
	三年とうげ	物語の組み立てを捉える
	モチモチの木	叙述をもとに、人物の性格を捉える。
4年	プラタナスの木	人物の変化と、出来事の関係性を捉える。

<参考図書>

- 「世界のむかしばなし」瀬田貞二 訳 (のら書店)
- 「りこうな子ども」松岡享子 編・訳 (こぐま社)
- 「いたずらおばけ」瀬田貞二 再話 (福音館書店)
- 「シンドバッドの冒険」ルドミラ＝ゼーマン 文・絵 脇明子 訳 (岩波書店)
- 「スリランカの昔話 ふしぎな銀の木」シビル＝ウエッタシンハ再話・絵  
松岡享子・市川雅子 訳 (福音館書店)
- 「世界のむかしばなし」瀬田貞二 訳 (のら書店)
- 「天の火をぬすんだウサギ」ジョアンナ＝トゥロートン 作 山口文生 訳 (評論社)
- 「くいしんぼうシマウマ」ムウェニエ＝ハディシ 文 草山万兎 訳 (西村書店)
- 「三匹のやぎのがらがらどん」マーシャ・ブラウン絵 せたていじ訳 (福音館書店)
- 「とらとほしがき」チョン・チャジュン文 ハン・ビョンホ絵 ふじもとともみ訳 (平凡社)
- 「世界の昔話4 韓国のむかし話 (オンデマンド版)」崔仁鶴編訳 (偕成社)
- 「朝鮮の民話」上・下 瀬川拓男・松谷みよ子編 (偕成社)
- 「エナノの宮殿」ルイス・スアレス絵 とみながまこと訳 (ぼるぶ出版)
- 「ジェイミー・オルークとなぞのプーカ」トミー・デ・パオラ再話・絵 福本友美子訳 (光村教育図書)
- 「花仙人」松岡享子文 蔡こう画 (福音館書店)
- 「シナの五にんきょうだい」クレール・H・ビショップ文 クルト・ヴィーゼ絵  
かわもとさぶろう訳 (瑞雲社)
- 「王さまと九人のきょうだい 中国の民話」君島久子訳 (岩波書店)
- 「きつねとうさぎ」F・ヤールブソワ絵 Y・ノルシュテイン構成 こじまひろこ訳 (福音館書店)
- 「マーシャとくま」E・ラチョフ絵 M・ブラートフ再話 松谷さやか訳  
B ディオードロフ絵 (福音館書店)
- 「鹿のまほう」岡田美里訳 サリー・シーヴァルセン絵 (星の環会)
- 「子どもに語るトルコの昔話」児島満子編・訳 (こぐま社)
- 「ライオンとやぎ アジア・太平洋の楽しいお話」ユネスコ・アジア文化センター編  
駒田和訳 (こぐま社)

(3) 指導にあたって

手だて1 「読書」を生かした単元づくり

- 民話や昔話を読んで理解したことに基づいて、自分の感想をまとめ紹介を行う
- ・ 「この本、読もう」の図書の中から紹介したい本を選び、どんな場所でどんな登場人物が出てくるか紹介メモシートを使って整理する。また、物語の組み立てにも着目し、場面の展開や登場人物の変化を捉えて、取り上げた民話のおもしろさを紹介するという言語活動を設定する。学級で紹介し合った後、2年生にも自分が選んだ本を紹介するという活動を単元のゴールとする。

手だて2 言葉による見方・考え方を働かせ、多面的に捉えさせる工夫

- 主人公の会話、行動、様子や気持ちを表に整理し考えさせる
- ・ 主人公の会話、行動、様子を表す言葉、物語の組み立て、おもしろさに着目しながら場面ごとに表に整理し、比較して考えさせることで、主人公の気持ちが場面の移り変わりに合わせて、どう変化しているかを捉えることができるようにする。
- ・ 言葉に気を付けて音読、動作化させることで主人公の気持ちを具体的に想像することができるようにする。

5 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
① 様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増やし、話や文章の中で使い、語彙を豊かにしている。(C(1)オ)	① 「読むこと」において、登場人物の気持ちの変化について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像している。(C(1)エ) ② 「読むこと」において、登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉えている。(C(1)イ) ③ 「読むこと」において、文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付いている。(C(1)カ)	① 粘り強く、登場人物の気持ちの変化について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像し、今までの学習を想起して、民話や昔話を紹介しようとしている。

6 単元の指導計画及び評価計画(全9時間)

次	時	学 習 活 動	指導上の留意点	主な評価規準
第1次	1	○範読を聞き、物語のおおまかな内容を捉える。 ○単元のゴールが自分がおすすめる民話や昔話を紹介することを知り、学習計画を確認する。	○ <b>並行読書の本を準備(手1)</b> ○単元扉を活用して、物語の内容について想像を広げ、児童の期待を高めてから学習に入らせる。 ○範読を聞いた後に、問いかけを行い、登場人物やあらすじなどを簡単に把握させる。	【思C】登場人物やあらすじなど、物語の内容をおおまかに捉えているか確かめる。〔発言〕

第2次	2	○民話や昔話に当てはまる組み立てを知り、「三年とうげ」の組み立てを捉える。	○朝活動・家庭学習などを活用した並行読書させる。(手1) ○三年とうげの様子、登場する人物、出来事、おじいさんのその後などを整理して、物語を四つのまとまりに分けて捉えさせる。	【知】登場人物の様子や行動、気持ちを表す言葉に着目しているか確かめる。〔発言・記述〕  【思C】民話や昔話の組み立てを理解し組み立てに沿って、登場人物の行動や気持ちなどについて、捉えているか確かめる。〔観察・発言・記述〕
	3	○1, 2の場面について「おじいさん」の様子が分かる表現に着目して「おじいさん」の気持ちを考える。	○行動や様子を表す言葉に着目して場面ごとに整理して主人公の気持ちを捉えさせる。(手2) ○言葉と音読・動作化とを結びつけて具体的に想像させる。(手2)	【思C】登場人物の気持ちの変化について、場面の移り変わり結び付けて、具体的に想像しているか確かめる。〔発言・記述〕
	4	○3, 4の場面について「おじいさん」の様子が分かる表現に着目して「おじいさん」の気持ちを考える。	○行動や様子を表す言葉に着目して場面ごとに整理して主人公の気持ちを捉えさせる。(手2) ○言葉と音読・動作化とを結びつけて具体的に想像させる。(手2)	【思C】文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付いているか確かめる。〔発言・記述〕
	5	○物語を通して、誰が、何によって、どのように変わったのかを考える。	○「おじいさん」の気持ちの変化を整理した表を活用して、どのように変化したのかを考えさせる。(手2)	【主】登場人物の気持ちの変化について、積極的に場面の移り変わり結び付けて、具体的に想像しようとしているか確かめる。〔記述〕
	6	○「三年とうげ」のおもしろいと思ったところをまとめ、クラスで交流する。	○物語の組み立て、登場人物の行動や様子の表し方、気持ちの変化、言葉の使い方や文の調子といった、物語のおもしろさを見付ける観点を確認させる。	
	第3次	7 8	○選んだ民話や昔話のおもしろいところをまとめる。	○並行読書してきた本の中から紹介したい本を決め紹介カードを書かせる。(手1) ○「三年とうげ」のおもしろさを見つけた時の観点を再度確認させる。
9 【本時】		○選んだ民話や昔話を紹介し合い、気付いたことを伝え合う。 ○単元の振り返りをする。	○自分が選んだ本を紹介させる。(手1) ○着目した観点やおもしろいと思った理由の違い、民話や昔話の共通性などを意識させる。(手2)	【思C】文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付いているか確かめる。〔発言・記述〕 【主】単元の学習を振り返り、学んだことを生かそうという思いを持っているか確かめる。〔記述〕

## 7 本時の指導

(1) 目標 文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付くことができる。

### (2) 展開

段階	学習活動	主な発問と指示 (○) 予想される児童の反応 (■)	指導上の留意点 (※) 評価 (◎)
導入 5分	1 学習課題をつかむ。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">           民話や昔話のおもしろさをしょうかいし合い、感じたことをつたえよう。         </div> ○民話のおもしろさについて考えたとき、物語のどんなところに目をつけましたか。 ■物語の組み立て ■人物の行動や様子の表し方 ■人物の変化 ■言葉の使い方や文の調子 ○友達がどこに注目し、おもしろいと思ったかを自分の紹介と比べながら聞きましょう。	※着目した観点やおもしろいと思った理由の違い、民話や昔話の共通性などを意識させる。
展開 30分	2 民話や昔話を紹介し合う。 3 紹介を聞いて気付いたことを交流する。	○一人の人が終わったら、感想を言ったり、質問をしたりしましょう。 ■発表する。 ○友達はなにに着目しておもしろさを見付けていましたか。友達が選んだ民話の内容やおもしろいと思ったところを自分の紹介と比べてどんなことを感じましたか。 ■Aさんとは、同じ話を読んだけど、Aさんは、登場人物の言葉が、私は、物語の中で起きた出来事がおもしろいと思いました。同じ話でも、人によって読み方が違うと思いました。	<b>※自分が選んだ本を紹介し合う。(手1)</b>  ※一人一人の感じ方の違いを捉えることができるようにおもしろさの観点を意識させる。  ◎友達の紹介を聞いて、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付いている。[発表、記述]
終末 10分	4 学習の振り返りをする。	○単元の学習の振り返りを書きましょう。 ■「えいやらえいやらえいやらや・・・」の言葉が読むと楽しい気持ちになりました。 ■ちがうお話なのに、出来事が起こって、それがかいけつするという流れがいっしょで、組み立てが同じだなと思いました。 ■出来事がどうかいけつするのか、物語の組み立てに目をつけて他の国の民話も読んでみたいです。	※振り返りカードで振り返りの視点を持たせる。

(3) 具体の評価規準

具体的な子供の姿 (B)	支援を要する児童への手立て
文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付いている。	友達の紹介カードを見ながら、感じたことを振り返り書くように助言する。

(4) 板書計画

<p style="text-align: center;">紹介カード</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"><div style="border: 1px solid black; width: 80px; height: 40px; margin: 5px;"></div><div style="border: 1px solid black; width: 80px; height: 40px; margin: 5px;"></div><div style="border: 1px solid black; width: 80px; height: 40px; margin: 5px;"></div><div style="border: 1px solid black; width: 80px; height: 40px; margin: 5px;"></div></div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"><div style="border: 1px solid black; width: 80px; height: 40px; margin: 5px;"></div><div style="border: 1px solid black; width: 80px; height: 40px; margin: 5px;"></div><div style="border: 1px solid black; width: 80px; height: 40px; margin: 5px;"></div></div>	<ul style="list-style-type: none"><li>○ おもしろいと思ったところ</li><li>○ 物語の組み立て</li><li>○ 人物の行動や様子の表し方</li><li>○ 人物の変化</li><li>○ 言葉の使い方や文の調子</li></ul>	<p>十月二十七日</p> <p>三分 de 民話</p> <p>民話や昔話のおもしろさをしようかいし合い、感じたことをつたえよう。</p>
--	---	--